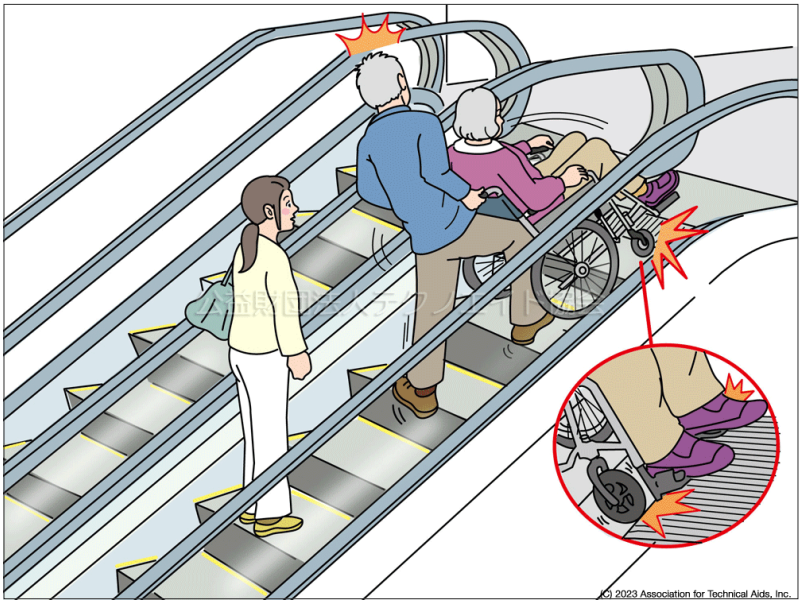
Case：389

車いすでエスカレーター利用中、転落しそうになる

場面の説明

エスカレーターで上階へ移動する際、降り口の段差に車いすのキャスターが引っ掛ってしまい後ろにいた介護者ごと後方に転落しそうになる



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	エスカレーター
介護保険の種目	車いす
分類コード(CCTA95)	122103(介助用車いす)
介護テクノロジー	―
二次元バーコード	

解説

一般的なエスカレーターは車いすでの利用を想定しておらず、上階のステップとフロアの段差部分で立ち往生し、介助者だけではなく後ろから登ってくる人を巻き込む事故につながりかねません。事前に移動ルートを調べるなどしてエレベーターなど安全な移動手段を選びましょう。エレベータの無いルートの場合、施設の管理者に相談するなどの対応も検討するとよいかもしれません。

参考要因

人：車いす利用でもエスカレーターが利用できると思っていた
モノ：小さな段差でも引っ掛りやすい仕様の車いすだった
環境：エレベーターなどより安全な移動手段が周囲になかった
管理：エスカレーターを車いすで利用しようとする人がいることを想定していなかった
管理：車いすでの利用を禁止する表示が無かった

Copyright 2000-2012 Association for Technical Aids, Inc. All rights reserved.